

10月号の主な記事

アートのまち北加賀屋…… 1～3面
子育て情報…………… 5面
みんなで守ろう！地域の安全！…………… 8面
地活協通信（安立）…………… 12面

内容について令和4年9月14日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により現在は変更となっている場合があります。



住之江区マスコットキャラクター「さざびー」



住之江区ホームページ

編集／発行 住之江区役所 総務課（ICT・企画）
〒559-8601 大阪市住之江区御崎3丁目1番17号
☎6682-9992 FAX6686-2040
おかけ間違いにご注意ください。

区役所開庁時間
月曜～木曜 9時～17時30分
金曜 9時～19時（17時30分以降は一部窓口のみ）
毎月第4日曜 9時～17時30分（一部窓口のみ）



すみのえ情報局



**すみのえ
アート・ビート
ラバー・ダック登場**
詳細は3面へ！

**アートが溶け込む
北加賀屋**

**お気に入りのアートを
探してみませんか？**

アートのまち北

かつて**造船のまち**として栄えた北加賀屋は、
現在**アートのまち**として再出発しています！

北加賀屋ってどんなまち？



北加賀屋は、木津川の河口に広がるまちで、大正時代から造船業を主軸として盛り上がりを見せてきました。しかしながら、産業構造の変化とともに、生産拠点が北加賀屋の外へ移されるといった動きが進んでいきました。

そこで、地元企業がアート関係団体等の協力のもと、北加賀屋を文化芸術が集積する創造拠点として活性化していこうとする「北加賀屋クリエイティブビレッジ(KCV)構想」を推進し、近年ではアート活動に励む人々や団体等が北加賀屋で活動しています。

また、平成19年(2007年)には、名村造船所大阪工場跡地が経済産業省によって「ストーリー2・欧米諸国に比肩する近代造船業成長の歩みを物語る近代化産業遺産群」のひとつとして近代化産業遺産に認定されました。

現在の北加賀屋は、ウォールアートを始めとした多くのアート作品が日常の風景の中に溶け込んだ“アートのまち”として新たな魅力に輝き始めています。



写真提供：株式会社名村造船所

▲昭和48年(1973年)頃の北加賀屋(名村造船所 大阪工場)の様子



▲現在の名村造船所大阪工場跡地の様子

加賀屋

この取り組みがめざす主なSDGs

SDGsは、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標です。



みんなで続ける
「ありがとう」があふれるまち
住之江区をめざして
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

問合せ 区協働まちづくり課(地域支援) 窓口④番 ☎6682-9734

まちに溶け込むアートを 探してみよう♪



すみのえアート・ビート実行委員会からのお知らせ

11月13日(日)に「すみのえアート・ビート2022」を開催します！

かつて造船のまちとして栄えた北加賀屋は、今ではまちなかのウォールアートなどアートなスポットがいっぱいの「アートのまち」へと生まれ変わっています。

そんなまちの拠点、造船所跡地を活用した複合アートスペース、クリエイティブセンター大阪(略称CCO)を会場として、今年も「すみのえアート・ビート」を開催します。

会場ではすっかりお馴染みとなった巨大なアヒルちゃん、ラバー・ダックが皆さまをお出迎えします。

北加賀屋で、海風に吹かれて、遊びながらアートを体験しよう！

会場 クリエイティブセンター大阪
(近代化産業遺産・名村造船所大阪工場跡地) 北加賀屋4-1-55
アクセス Osaka Metro四つ橋線 北加賀屋駅(4号出口より徒歩約10分)

～すみのえアート・ビート実行委員会～ (五十音順)
アート・プロジェクト集団「鞆籠」, 一般財団法人グッドラック, 大阪市住之江区役所,
クリエイティブセンター大阪、さざんか加賀屋協議会、千島土地株式会社

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催内容等が変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



すみのえ
アート・ビート
公式ホームページ
はこちらから

